

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 6 区分

【発行日】平成22年3月18日 (2010.3.18)

【公開番号】特開2008-174275(P2008-174275A)

【公開日】平成20年7月31日 (2008.7.31)

【年通号数】公開・登録公報2008-030

【出願番号】特願2007-9817(P2007-9817)

【国際特許分類】

B 6 5 D 85/50 (2006.01)

B 6 5 D 77/00 (2006.01)

B 6 5 D 75/04 (2006.01)

【F I】

B 6 5 D 85/50 G

B 6 5 D 77/00 A

B 6 5 D 77/00 C

B 6 5 D 75/04

【手続補正書】

【提出日】平成22年1月28日 (2010.1.28)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

合成樹脂製シートを折り畳んで形成した袋状の本体（1）と、本体（1）の上方に設けられた一对の取手（2）とから構成される切り花用包装袋であって、

本体（1）は、長手方向の下縁（10）について線対称に形成され、その長手方向の前端部、後端部および後端部と取手（2）をむすぶ上縁が封止され、下縁（10）、後端部および後端部と取手（2）を結ぶ上縁が筒体を構成する切り花用包装袋。

【請求項 2】

前端部近傍に、下縁（10）から上方に延出する前方止め部（3）が設けられたことを特徴とする請求項 1 の切り花用包装袋。

【請求項 3】

後端部近傍に、下縁（10）から上方に延出する後方止め部が設けられたことを特徴とする請求項 1 または 2 の切り花用包装袋。

【請求項 4】

後方止め部が複数設けられたことを特徴とする請求項 3 の切り花用包装袋。

【請求項 5】

後端部近傍に上縁から下方に延出する切込線（6）が設けられたことを特徴とする請求項 1 ないし 4 のいずれかの切り花用包装袋。

【請求項 6】

後端部に開口が設けられたことを特徴とする請求項 1 ないし 4 のいずれかの切り花用包装袋。

【請求項 7】

取手（2）と前端部とをむすぶ上縁に一对の帯体（11）が設けられたことを特徴とする請求項 1 ないし 6 のいずれかの切り花用包装袋。